# にのみや散策おすすめコース

にのみや guide map をお手元にご用意下さい。

## 里山散策コースA

（歩行距離 ≒10ｋｍ　所要時間≒4.5ｈ）　コースのみどころ　吾妻山公園の花と眺望・萬年堰跡・せせらぎ公園水辺の花・里山のみかんの花・炭焼き窯など

二宮駅北口（出発・帰着） ←0.7km→ 吾妻山公園（四季の花） ←1.0km→ 萬年橋（萬年堰跡） ←0.3km→ 中里 ←0.2km→ 中里歩道橋（葛川左岸の桜並木） ←0.7km→ 二宮高校入口（葛川左岸の桜並木） ←0.4km→ 新西谷戸橋 ←0.2km→ せせらぎ公園（あやめ・菖蒲・紫陽花） ←0.2km→ 一色 IC ←0.5km→

神明神社※ ←0.7km→ 一色のみかん畑（みかんの花） ←0.8km→ 炭焼き広場（昼食・休憩に最適） ←0.7km→ 緑が丘西バス停 ←0.2km→ 緑が丘中央公園 ←0.4km→ 給食センター前（里山のみかん畑） ←1.0km→ 桜美園前バス停（この間は交通量が多いので注意） ←1.3km→

元町駐在所前 ←0.3km→ 生涯学習センター前 ←0.5km→ 二宮駅北口（出発・帰着）

（注）※ 神社より北側 大きなタブの木方向
※ 炭焼き広場方向からは道なりに
（注）みかんの花は 5 月の中旬頃が見頃です。

**吾妻山公園**：菜の花（12 月下旬～ 3 月上旬）・桜（4 月初旬 頃）・つつじ（5 月上旬 頃）・紫陽花（6 月中旬 頃）・コスモス（7 月中旬～下旬 頃）

**せせらぎ公園**：あやめ、菖蒲（6 月上旬 頃）紫陽花（6 月中旬 頃）

**萬年堰跡**：川を堰き止め水を引き込んで水車を回したり水田に水を引き込んだり今で言う多目的ダムです。この川沿にも多くの堰が造られました。新編相模風土記稿によれば「萬年堰 中里村より宇田川を堰入れ、同村及び二宮村の用水となす。慶長中、縣令 萬年七郎右衛門高頼、掘割の功を発せしかば名となす。」とあります。この水によって勝負前（二宮町庁舎の下側）に広い水田が開かれました。この堰の特徴は水田と堰の高低差が少なく通水の距離が長い事です。

## 里山散策コースB

（歩行距離 ≒7ｋｍ　所要時間≒ 3.0ｈ）　コースのみどころ　吾妻山公園の花と眺望・萬年堰跡・せせらぎ公園水辺の花・炭焼き窯など

二宮駅北口（出発・帰着） ←0.7km→ 吾妻山公園（四季の花） ←1.0km→ 萬年橋（萬年堰跡） ←0.3km→ 中里 ←0.2km→ 中里歩道橋（葛川左岸の桜並木） ←0.7km→ 二宮高校入口（葛川左岸の桜並木） ←0.4km→ 新西谷戸橋 ←0.2km→ せせらぎ公園（あやめ・菖蒲・紫陽花） ←0.2km→ 一色 IC ←0.5km→

神明神社※ ←0.5km→ 炭焼き広場（休憩） ←0.7km→ 緑が丘西バス停 ←0.2km→ 緑が丘中央公園（昼食・休憩） ←0.4km→ 給食センター前（県道 71 号線横の新幹線ガード下を通過） ←0.6km→ 八向 ←0.2km→ 元町駐在所前 ←0.3km→

生涯学習センター前 ←0.5km→ 二宮駅北口（出発・帰着）

（注）※ 神社よりガードレール登り坂方向
※ 炭焼き広場方向からは道なりに

## 歴史散策コース

（歩行距離 ≒ 5 ｋｍ　所要時間≒2.0ｈ）　コースのみどころ　等覚院の藤の古木・薬師堂の薬師座像・川勾神社隋神門と左右の木像など

二宮駅北口（出発・帰着） ←0.5km→ 浅間神社（吾妻山公園内） ←0.3km→ 吾妻神社 ←0.4km→ 東海道線陸橋（梅沢登り口前の陸橋） ←0.1km→ 吾妻神社（旧東海道） ←0.3km→ 等覚院 ←0.5km→ 一里塚跡（日本橋から 18 里） ←0.2km→ 松屋本陣跡 ←0.3km→ 薬師堂 ←0.9km→ 川勾神社

←0.1km→ 鎌倉古道（鎌倉道の名残り） ←0.2km→ 町民運動場際 ←0.3km→ 運動場入口 ←1.2km→ 二宮駅北口（出発・帰着）

**浅間神社**：本社は富士宮市の富士山本宮浅間大社です。一説によれば曽我兄弟が父の仇 河津佑泰を討つにあたり姉の花月尼はその本懐が成就されん事を願い、住居である知足寺の西南にある吾妻山へ毎朝登って富士山の方角へ向かい祈ったと言います。兄弟がその本懐を遂げた後、この地に神社を建てたと言います。

**等覚院**：1575 年（天正 3 年）号が等覚坊名を実雄という僧が兵火に焼かれた東光寺と神願寺を合わせ再興したので等覚院としたものです。境内の藤の木は寛文の頃（1661 ～ 1673 年）仁和寺の宮がこの藤の花を見て藤巻寺と別号を付けたと言われます。また 1623 年（元和 9 年）将軍家光が上洛のおり立ち寄り、この藤を見た時に葵の紋が入った茶碗を賜ったと言われます。

**一里塚跡**：江戸幕府は 1601 年伝馬制度を定め、東海道へは 53 宿を置きました。江戸日本橋を起点に一里ごとに道の両側へ塚を設け、その上部へ主として榎などの樹木を植えました。

**松屋本陣跡**：ここ二宮は大磯と小田原宿の間にあり「間の宿」と呼ばれ、旅人が休憩のために利用する茶屋や商家などで賑わっていました。茶屋本陣と呼ばれた松屋は大名や公家、門跡などの休憩場所で宿泊は出来ない事になっていましたが時代が下り、街道の往来が頻繁になると次第に宿泊を提供する場所へと変化していき、隣接の宿場町との諍いが増えて来たと言います。

## 古社と古刹めぐりコース （歩行距離 ≒7ｋｍ　所要時間≒3.0ｈ）

**コースのみどころ** 等覚院の藤の古木・西光寺のカヤの木・川勾神社隋神門・曽我兄弟の墓（自然石）など

二宮駅南口（出発・帰着） ⟷ ガラスのうさぎ像・伊達時彰徳の碑（南口ロータリー内 大楠の下） ↔0.4km↔ 東海道松林の名残り（国道１号） ↔0.5km↔ 小澤寺（旧東海道） ↔0.2km↔ 等覚院（藤の古木） ↔0.6km↔ 薬師堂 ↔0.7km↔ 西光寺（古樹のカヤ） ↔0.2km↔ 川勾神社（途中の一部が山道・・足元に注意） ↔0.4km↔

金剛院前 ↔0.3km↔ 釜野橋 ↔0.6km↔ 釜野登り口（里山の緩やかな坂道） ↔0.9km↔ 吾妻山公園 ↔0.2km↔ 吾妻神社（吾妻山公園内に鎮座） ↔0.3km↔ 浅間神社 ↔0.9km↔ 知足寺※（曽我兄弟の墓） ↔0.3km↔ 生涯学習センター前 ↔0.5km↔ 二宮駅北口（出発・帰着）

（注）※ 知足寺への近道は「吾妻山公園案内図」を参照して下さい。

**伊 達　時**：医師であり教育者であった「時」は嘉永２年二宮村塩海に生まれました。小田原藩士の娘であった母の家庭教育や父の医術を通しての学問のもと厳格に育てられたと言います。明治 20 年、東海道本線の東京～国府津間が開通した時、二宮には駅が設けられず東海道の間の宿として繁栄してきた山西村・二宮村にとっては大打撃でした。そこで「時」や有志一同が嘆願を繰り返し、明治 35 年４月開業となりました。また、二宮～秦野往還道の整備にも尽力し、明治 37 年秦野盆地の物資を二宮駅へ搬送する湘南軽便鉄道の礎となる湘南馬車鉄道を設立して初代社長に就任しました。

**薬　師　堂**：新編相模風土記稿に「二宮明神の本地堂」と記されており、薬師は川勾神社の本地仏でしたが神仏分離令により川勾神社から別れ、茶屋地区の所有となりました。寄木造り、彫眼漆箔の坐像で江戸時代の作と推定され、高さは 261.5 ㎝、面長 48.5 ㎝です。

**西　光　寺**：無量山両宝院と言い、鎌倉時代の開山で本堂は安永２年 (1773 年 ) 復興した年に建てられたものです。山門手前左側の「身代子育地蔵」は、寛政年間の大津波または疫病により大勢の子供が亡くなったのを悼んで押切村の人達が建てたと言われます。境内には推定樹齢 500 年と言われる樹高 20m弱のカヤの木があります。

## 記念館めぐりコース （歩行距離 ≒6ｋｍ　所要時間≒2.5ｈ）

二宮駅北口（出発・帰着） ↔0.7km↔ 吾妻山公園（四季の花） ↔0.9km↔ 釜野登り口（里山の緩やかな坂道） ↔0.6km↔ 釜野橋（リンゴ園） ↔0.4km↔ ふたみ記念館 ↔1.0km↔ 梅沢登り口前 ↔1.5km↔ 徳富蘇峰記念館 ↔0.9km↔ 二宮駅北口（出発・帰着）

**ふたみ記念館**：二宮町の出身で異才の洋画家二見利節の作品を収蔵した記念館です。明治 44 年 10 月 旧吾妻村（現 山西）に７人兄弟の次男として生まれ、昭和６年小田原在住の画家 井上三綱に油絵の指導を仰ぎ、昭和８年春陽会展に初入選した「温かい部屋」が画家二見利節の出発点と言えます。昭和 14 年代表作の「三人の女」を完成させ「T 子」「横たわる女」が文展で連続特選となりました。昭和 40 年代に入り日動画廊の援助を受け、昭和 47 年に同画廊で個展を開催しましたが昭和 51 年乳癌で生涯を閉じました。

（注）10 ～ 16 時（入場は 15 時 30 分迄）・月曜日、祝祭日の翌日は休館（月曜日が祝日の場合は開館し翌日休館）

**徳富蘇峰記念館**：明治・大正・昭和と三代にわたり活躍した言論人であり歴史家であった徳富蘇峰は、文久３年（1863 年）現 熊本県に庄屋兼代官の家に生まれ、弟に徳富蘆花がいます。この記念館は蘇峰に長らく秘書として仕えた塩崎彦市氏（号 静峰）によってその邸内へ建設されたものです。館内には、蘇峰の書簡・蔵書・揮毫・原稿・その他遺品と塩崎氏が蒐集していた資料を合わせて保存し、公開した記念館です。邸内には梅の古木が多く花が咲く頃の臥龍梅は見ごたえがあります。　（注）開館日：月・水・金曜日 10 ～ 16 時 ( 梅の時期は、土曜日・日曜日も開館 )・梅園：梅の開花時期は常時開園

## 二宮町観光協会がウォーカーにお薦めする **ウォーキングマップ** のご案内

### 吾妻山公園の菜の花～曽我の梅林　コース （歩行距離 ≒9ｋｍ　所要時間≒4.0ｈ） 二宮町 ～ 小田原市下曽我

菜の花と梅花を同時に楽しめるウォーキングルートですが新緑の季節には萌黄色の里山がお楽しみ頂けるコースで健脚の方にお勧め出来るコースです。　お帰りはＪＲかバスをお選び下さい。

### 吾妻山公園～せせらぎ公園～厳島湿生公園　コース （歩行距離 ≒6ｋｍ　所要時間≒2.5ｈ） 二宮町 ～ 中井町

アヤメや菖蒲の咲く６月上旬は特にお薦め出来るコースです。この季節には一面真っ青な田圃が目を休ませてくれるでしょう。また、葛川の水辺や厳島湿生公園にはカワセミなどの鳥たちが見られます。
お帰りはバスでどうぞ。

### 吾妻山公園～鷹取山～城山公園　コース （歩行距離 ≒10ｋｍ　所要時間≒4.5ｈ） 二宮町 ～ 大磯町

ウォーキングをお楽しみ頂きたい健脚の方には一番のお薦めコースです。コース中盤はアップダウンの変化に富んだコースで、特に５月の初旬から中旬の季節にはみかんの花が香ります。
お帰りは、ＪＲかバスをお選び下さい。

※このマップは二宮町観光協会にご用意しています。

お問い合わせ
二宮町観光協会
〒259-0123 神奈川県中郡二宮町二宮 876-1 番地（駅前町民会館内）
TEL/FAX：0463-73-1208　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://shonan-ninomiya-kankou.com

編集・発行　二宮町観光協会
この印刷物の全部または一部を無断で複製使用する事を禁じます。